



<来週の資金需給予想とイベント予定>

(単位: 億円)

日付	資金需給予想			主な要因	オペ期日	オヘスタート	イベント
	銀行券要因	財政等要因	資金過不足				
1/16 (月)	+ 1,800	▲ 24,800	▲ 23,000	国庫短期証券発行・償還 (3M) 国債発行 (5年) 個人向け国債発行・償還	国債補完供給 C P等買入 + 50,900 ▲ 500	共通担保オペ (全店) C P等買入 国債買入 + 20,000 + 4,000 + 49,400	日: 国内企業物価指数 (12月) 米: 休場 (キング牧師誕生記念日)
1/17 (火)	+ 2,000	+ 2,000	+ 4,000				
1/18 (水)	+ 1,000	▲ 5,000	▲ 4,000	流動性供給			日: 金融政策決定会合 (展望レポート公表) 黒田総裁会見 鉱工業生産 (11月) 米: 米地区連銀経済報告 (ページブック) 公表
1/19 (木)	+ 1,000	▲ 4,000	▲ 3,000				日: 貿易収支 (12月) 欧: ECB総裁、講演 ECB議事要旨 (12月会合分)
1/20 (金)	+ 1,000	▲ 24,000	▲ 23,000	国庫短期証券発行・償還 (1Y) 国債発行 (20年)			日: 全国CPI (12月)

<インターバンク>

日銀当座預金残高は、週初502兆1,600億円から始まった。11日に国庫短期証券の償還を主要因に506兆9,200億円まで増加したが、翌12日には国債発行を主要因に500兆8,500億円まで減少した。週末13日には日本銀行の資金供給オペを主要因に506兆2,100億円 (速報) まで増加し越えた。無担保コール市場は、積み期最終週のため残高調節等の要因から資金調達ニーズは底堅く、無担保コールON物金利は12日まで△0.030%~△0.022%のレンジで推移した。週末13日は、積み期最終営業日かつ3日積みとなるため資金ニーズが減退し、同金利は△0.035% (速報) まで低下した。ターム物は1,2W物を中心に△0.050%~△0.020%程度の水準で出合いが見られた。来週の予定は、国内では日本銀行金融政策決定会合 (17日、18日) 及び展望レポートの公表と総裁記者会見 (18日)、12月の全国CPIの公表 (20日) などがあり、海外では米地区連銀経済報告 (ページブック) の公表 (18日) やECB総裁の講演 (19日) などがある。

[無担保コールレート]

	予想レンジ (%)
O/N	△0.087 ~ 0.001
1M	0.010 ~ 0.020
2M	0.010 ~ 0.050
3M	0.000 ~ 0.130
6M	0.000 ~ 0.150

<レポ>

足許GC取引は週初▲0.095%近辺の出合い。積み最終日となる12日の取引では▲0.11%台に低下した。短国3Mの入札日である13日の取引では▲0.11%~▲0.09%のレンジで取引され越えた。

SC取引は2年435~444回債、5年146~154回債、10年350~369回債、20年179~182回債、30年65~76回債、40年13~15回債などに引合いが多く見られた。

[オープン市場]

	予想レンジ (%)
現先 (on/1w)	△0.050 ~ 0.000
CP 3M	0.000 ~ 0.005

<CP>

今週の入札発行総額は約9,600億円で、週間償還額 (約5,300億円) を上回った。発行市場は、鉄鋼や石油製品、建設業等の複数の業態で大型案件が見られたことから、マーケットは活況となった。発行残高は先週末の27兆2,604億円から12日時点で27兆6,435億円と増加した。発行レートは0%から小幅なプラス圏での出合いが中心であった。一方で、発行残高が積みあがっている銘柄等を中心にややレートの上昇も見られた。11日にCP等買入オペが予定通り4,000億円でオファーされた。結果は、按分レート0.002% (前回0.002%)、平均落札レート0.010% (前回0.012%) と平均落札レートが前回比で低下した。

来週の週間償還額は、約7,000億円となっている。発行市場は、5・10日発行が予定されるため、取引は活況が見込まれる。発行レートは、発行期間や発行残高等によりやや幅の広いレンジ圏での出合いを予想する。

[レンジ] CP3M (a-1+) 0.000%~0.02% 現先取引 △0.050%~0.000%

<TDB>

1月10日に予定されていた3M (1131回債) の入札は、日銀ネットが一部利用できない状況にあったため翌11日に延期された。結果は、最高落札利回り△0.1057% (前回債△0.1036%)、平均落札利回り△0.1169% (前回債△0.1206%) となった。1月13日の3M (1132回債) の入札は、最高落札利回り△0.1182% (前回債△0.1057%)、平均落札利回り△0.1283% (前回債△0.1169%) となった。来週は、19日に1Y (1133回)、20日に3M (1134回) の入札が予定されている。

本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。